

令和7(2025)年度事業計画書

(令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで)

1 公益目的事業について(演劇の振興事業)

1. 「北海道の演劇の向上事業」 演劇の製作公演等による人材育成に関する事業 定款第4条第1号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 演劇の企画、製作および公演による人材育成事業

札幌からの演劇創造と発信を目指して公演を行い、制作公演活動を活用して新たな演劇文化の担い手を育成する研修事業を行う。

令和7(2025)年度は、財団附属の創造集団「札幌座」をもとに、新作2作品と再演2作品の実施を予定しているほか、研修生を積極的に募集し、演劇制作を通じた人材育成に取り組む。

また、新たに次世代共創プログラムとして、ワークショップや若手を起用した公演事業提携を行う。

① 【再演】札幌座 Pit「葉桜」

原作:岸田國士／脚色・演出:斎藤歩(札幌座)

出 演:磯貝圭子(札幌座)、熊木志保(札幌座)

公演日:2025年5月30日～6月1日(4回) 会場:シアターZOO(札幌)

公演日:2025年6月6日～7日(2回) 会場:平原通り小劇場(帯広)

公演日:2025年7月19日(1回) 会場:富良野演劇工場(富良野)

② 【再演】札幌演劇シーズン 2025・札幌座公演「劇後鼎談(アフタートーク)」

作・演出:斎藤歩(札幌座)

出 演:斎藤歩(札幌座)／明逸人(ELEVEN NINES)(ダブルキャスト)、西田薫(札幌座)、納谷真大(ELEVEN NINES)、磯貝圭子(札幌座)、熊木志保(札幌座)、木村美結(札幌座)、山木将平(ギター生演奏)、ほか

公演日:2025年8月9日～16日(10回) 会場:北八劇場(札幌)

③ 【新作】札幌座第63回公演「イワンのばか」

脚本・演出:清水友陽(劇団清水企画)

出 演:磯貝圭子(札幌座)、熊木志保(札幌座)、木村美結(札幌座)、前田透(木製ボーイジャー14号、ヒューマン)、由村鯨太(わんわんズ)、坪川拓史、ほか

公演日:2025年10月15日～19日(8回) 会場:扇谷記念スタジオ・シアターZOO(札幌)

④ 【新作】劇のたまご 音楽劇「ブレーメンの音楽隊」

脚本・演出:清水友陽(劇団清水企画)

出 演:磯貝圭子(札幌座)、熊木志保(札幌座)、木村美結(札幌座)、山木将平、坪川拓史、ほか

公演日:2025年 12月 20 日～21 日(4回) 会場:札幌市こどもの劇場やまびこ座(札幌)

⑤ 札幌座研修事業

新たな人材育成を目的として、研修生を募集。公演活動を通して実践的に演劇を学ぶ場を設ける(通年)。

講師:磯貝圭子(札幌座)、清水友陽(劇団清水企画)、前田透(劇団木製ボーイジャー14号、ヒュー妄)ほか

⑥ 次世代共創プログラム

ハムプロジェクト若者WS公演「サムライヌード」との事業提携、劇団清水企画主催「鐘下辰男による俳優ワークショップ」との事業提携など

(2)演劇による教育普及などの人材育成事業

将来の演劇文化の担い手の育成と演劇の普及啓発のため、初心者から中高演劇部員のほか、幅広い年齢層と地域市民を対象に、実績ある指導者による演劇ワークショップ、コミュニケーションワークショップを行う。

① 演劇を活用した教育普及・演劇の普及啓発事業

小中高等学校の児童・生徒を対象に、演劇を活用したコミュニケーション教育ワークショップを行う。このほか、教育の現場以外にも、企業研修や、豊かな地域コミュニティ形成のために、社会福祉協議会等、地域でのコミュニケーションワークショップ事を行う。

[実施校ならびに実施団体]

北海道札幌厚別高等学校、立命館慶祥中学校、北星学園女子中学高等学校、紋別社会福祉協議会など

[講師]

清水友陽(劇団清水企画)、磯貝圭子(札幌座)、西田薫(札幌座)、熊木志保(札幌座)、

前田透(劇団木製ボーイジャー14号)、戸澤亮(フリー)、田中春彦(わんわんズ)ほか

2.「北海道の演劇の向上事業」演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1)扇谷記念スタジオ・シアターZOOの運営、管理

創造力を喚起する魅力的な創造空間を提供し、演劇をはじめ広範な芸術文化活動を振興し、優れた創造活動を地域に興すことを目的としてスタジオ・劇場を運営、管理する。具体的運営は、運営責任者が運営者の助けを得て行う。

運営責任者:清水友陽(劇団清水企画／北海道演劇財団芸術監督)

運 営 者:前田透(劇団木製ボーイジャー14号、ヒュー妄)、磯貝圭子(札幌座)ほか

扇谷記念スタジオ・シアターZOOを、①道外の第一級の専門家と協働した上質でオーソドックスな作品創造と上演、②親子で観劇できる良質な作品創造、③道内・海外の優れた団体との交流、④自立した演劇人の育成、⑤若い世代を専門家のいる劇場に招く取り組み、⑥学校現場や地域の集まりに芸術家を派遣、これらの目的で、長期的な展望に立った以下の事業を行う。

① シアターZOO 提携公演(10 作品)

札幌を代表する中堅劇団や若手劇団、プロデュース団体、そして道外で精力的に活動する劇団およびアーティストと提携し、演劇文化の向上を目指す。

4 月	言の葉の杜「日本史はらぺこ～おなかがへったら歴史が動いた～」(神戸) 本多菊雄 独り芝居 三島由紀夫「招魂の賦」(東京)
5 月	SPR 実行委員会「INDEPENDENT:SPR25」(大阪)
6 月	大人の事情協議会「屋根の上の白い猫～ヘンゼルとか、グレーテルとか?～」(札幌) MAM「ドアを開ければいつも」(東京)
8 月	虚空旅団「Voice Training」(札幌)
10 月	道産子男闘呼倶楽部「きのう下田のハーバーライトで」(東京)
12 月	劇団清水企画「三人姉妹」(札幌)
2 月	劇団 fireworks「新作」 さっぽろチェホフ祭実行委員会「さっぽろチェホフ祭」(札幌)

② はじめて ZOO(3 作品)

道内・道外で、はじめてシアターZOOを利用する意欲的な作品を創作する若手劇団と提携し、劇場公演のサポートを行い、観客に新しい作品との出会いを提供する。

7 月	Waqu:iraz「Trio」(東京)
10 月	ゴマに「ゴマに大社」(札幌)
11 月	演劇集団シベリア基地「そして、またリンドウの花が咲く」(旭川)

③ 常連 ZOO(2 作品)

シアターZOO で 3 年以上連続で公演を続ける劇団と連携し、勢いのある団体の活動を通し、次世代の演劇人、観客への刺激となる作品を発信することで、演劇文化の普及・啓発を促す。

5 月	劇団 風蝕異人街 岸田理生アバンギャルドフェスティバル「リア」(札幌)
3 月	弦巻楽団「舞台に立つ」(札幌)

④ 札幌劇場祭(TGR)参加公演

[参加団体] 劇団 Snowdrop、演劇集団シベリア基地、劇団夕結び、ほか

[時期] 11 月 1 日～12 月 1 日(予定)

(2)民間劇場「北八劇場」への協力

2024 年 5 月、札幌駅北口に開館する北八劇場の運営に協力する。当年度は 1 作品の上演を行い、本格的演劇作品や北海道を舞台にした名作の提供を行い、先方の芸術監督(納谷理事)と当方の芸術監督(清水専務理事)が連携協力して、北海道の演劇文化の振興を図る。

3. 地域における演劇に触れる機会の提供に関する事業

定款第 4 条第 3 号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 地域文化活動の担い手の育成

各地の公共ホール運営団体や文化団体の企画担当者に、文化事業実施に関する情報やノウハウの提供を行い、地域における有益な文化活動を推進する担い手の育成を目指す。

(2)各地域の自治体および団体による公演活動

地域の人のつながりや個性ある地域社会をつくるために有効な文化事業を提案し、またその実施に際してスタッフの派遣、事業の運営および管理をサポートする。また、当財団が有する地域ネットワークを活用し、美瑛町で開催予定の、星のかけらプロジェクトに協力し、地域社会における文化芸術の活性化を図る。

① 星のかけらプロジェクト 音楽劇「星のかけらたち」(美瑛)

公演日:12 月 27 日 会場:美丘ホール

作・出演・演奏:美瑛町民

演出:清水友陽

② 劇のたまご 音楽劇「ブレーメンの音楽隊」清田公演

脚本・演出:清水友陽(劇団清水企画)

出 演:磯貝圭子(札幌座)、熊木志保(札幌座)、木村美結(札幌座)、山木将平、坪川拓史、ほか

公演日:2025 年 12 月 14 日(1 回) 会場:清田区民センター(札幌)

4. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 市民活動との協力

市民による文化的まちづくりの充実を図るため、「特定非営利活動法人札幌座くらぶ」と提携し、情報交換会「シアターZOO サロン」を年6～8回開催、年間250名の参加者を見込む。

また、ボランティア組織（「清田演劇のつどい実行委員会」「江別演劇プロジェクトWinds」）などと協力して札幌市内および近郊で演劇の普及活動を行うほか、演劇創造都市札幌プロジェクト、らてるね賞実行委員会、北大リカレント教育推進部など、北海道における演劇を取り巻く環境の改善を目指し活動する市民組織の活動を支援するとともに、「札幌演劇シーズン（札幌演劇シーズン実行委員会）」の運営サポートをすることで、市民活動の活性化を図るとともに、地域の演劇関係者の活動を促進する。

(2) 広報紙の発行

当財団の事業を報告・記録する読み物として編集・印刷し、広報活動に利用する。

〔発行回数〕 年2回（4月、10月）

〔発行枚数〕 各500部

2 収益事業について

1. 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 劇場とスタジオ1・スタジオ2の貸与

地域の劇団や文化団体などに活動の場を提供するため、所有する扇谷記念スタジオのシアターZOOとスタジオ1とスタジオ2を主に道内の劇団や文化団体に貸与する。

2. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 会計入力等経理全般事務の受託

同じ目的を持つ芸術文化団体には財政基盤の弱いところが多い。芸術文化活動を継続し、展開するために必要な会計処理等、経理事務の人員配置が困難な団体から、会計入力等経理全般事務を受託する。

〔受託団体〕 特定非営利活動法人札幌座くらぶ、株式会社 tatt